

第10期 Active Work Place 研究会

バウンダリーレス時代のウェルビーイングを考える
—ポストコロナの健康いきいき職場づくりの実践へ—

健康経営の
実践

生産性
人財獲得力
向上

コロナ禍を機に
新しい働き方へ

講義・指導を担当する主な講師

慶應義塾大学
総合政策学部

教授 島津 明人氏
(専門：職場のポジティブ心理学)



東京大学大学院
医学系研究科

特任教授 川上 憲人氏
(専門：職場のメンタルヘルス)



甲南大学
経営学部経営学科

教授 北居 明氏
(専門：ミクロ組織論・組織行動論)



神戸大学大学院
経営学研究科

教授 鈴木 竜太氏
(専門：経営組織論)



産業医科大学
産業生態科学研究所

教授 江口 尚氏
(専門：公衆衛生学)



武蔵大学
経済学部経営学科

教授 森永 雄太氏
(専門：経営学・組織論)



公益財団法人 日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

健康いきいき職場づくりフォーラム

Active Work Place研究会が目指すもの

専門家・参加組織間で協力して各組織に合った**行動計画を策定・実践し、働く人の心身の健康と組織の改善**を支援します

新型コロナウイルス感染症拡大はようやく一息つきつつありますが、この数年来本邦の産業現場では、これまであった様々な前提条件の変化が起きています。例えば、在宅勤務の増大は、対面でのコミュニケーション及びそれに依拠したマネジメント、健康施策、福利厚生、ワーク・ライフ・バランスのあり方等を変えました。また、Society 5.0等の社会全体の地殻変動は、フリーランス、兼業・副業、人生100年時代といったキーワードと共に雇用形態をも含めた変化を生み出しています。今日の状況は、例えば職場と職場外、就業と家庭、正規と非正規、現役とリタイアといった、これまで社会にあった有形無形の「境界」の溶解＝バウンダリーレス化が起きているといえます。

他方、これに並行して、ESGs投資やSDGs、人的資本経営への関心の向上や、「健康経営」の浸透は、「人」への着目や、人や組織、

社会全体の持続可能性への意識の高まりの表れとしても理解できません。近年、ウェルビーイングという言葉が市民権を得つつあることはその象徴とも言えます。

本研究会では、これまでワーク・エンゲイジメント向上と組織の活性化に向けた計画策定と実践を、講師からの「**インプット**」と、行動計画に向けた課題対応による「**アウトプット**」、講師・参加組織間の「**相互フィードバック**」を通じてご支援してきました。今期は、これから訪れる「バウンダリーレス時代のウェルビーイング」の実現に向けた、職場や働き方、健康施策のあり方、必要とされる要素について、皆さまの組織に合った形を検討・実践します。それを通じて、組織における一体感の醸成、働く人の心身の健康改善、生産性の向上とイノベーション創出の基盤づくりを目指します。

これらの課題をお抱えの組織におすすめです

- ✓ **コロナ禍**を受けて**新しい健康施策**や**職場像・働き方**を模索する組織
- ✓ **健康経営**の推進、**ホワイト500**・**健康経営銘柄**の認定を目指している組織
- ✓ 労使・健保等、**様々なステークホルダー**と**連携**して健康いきいき職場づくりを進めたい組織

プログラムの概要

2022年10月～2023年秋頃
(全9回)

対象

経営企画・人事・健康管理部門の幹部
および担当者・労働組合の幹部等

対面・オンライン併用での開催

- ※ 労使や部門、工場単位での参加も大歓迎です。
- ※ 原則、各回2名1組でご参加ください。
(3名以上をご希望の場合は応相談)

プログラムの特徴

1 自組織に合わせた行動計画の立案・実行

研究会会期を通じて、自組織の健康いきいき職場づくりについての行動計画を策定⇒実践⇒見直し⇒再実践のPDCAサイクルを経験いただけます。

2 健康、職場、働き方に関する最新知見をもとに…

産業保健、人的資源管理、組織開発など、ポストコロナにおける各ジャンルの最新知見を学習し、それを自組織の行動計画に反映させられます。

3 参加者同士の学び合いと交流

同じ目的を持った、全く別の組織の方々や学びを共にすることで、他社事例を多く学び、また自社の良さを客観視することができます。過去参加組織との交流の場を設けます。

4 実践課題をもとにした行動計画策定

各回の課題により、自組織の資源を振り返りつつ、実態に合った行動計画が策定できます。

5 複数名でのご参加

自組織に戻った時に学びを共有した方がいることで、企画検討や社内調整、実行、浸透が楽に早くできるようになります。

6 8ステップと6基準

健康いきいき職場づくりを推進する際の標準的な8つのステップと6つの基準を習得いただくことで、取り組みの優先順位をつけやすくなります。

健康いきいき職場づくりフォーラムとは

職場のメンタルヘルスの一次予防（未然防止、健康増進）を発端とした人と組織の新しい枠組みとして、「働く人の心身の健康」を前提に、「働く人のいきいき」「職場のいきいき（一体感）」によって、個人の幸福と組織の生産性向上を目指す活動です。この活動は、個人を対象とした職場のメンタルヘルスの領域のみならず、組織全体を対象とした経営領域に関わるものです。

当フォーラムはこの概念と具体的方策を国内に広く普及し、これを通じて働く人の心身の健康増進と企業の生産性向上を支援することを目的に、2012年に公益財団法人日本生産性本部と東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野が協同して設立いたしました。

現在、全国から約50社の法人と約80名の個人に会員としてご参画いただきながら活動を進めています。

参加組織一覧（敬称略・順不同）

第1期（2013年度）	第2期（2014年度）	第3期（2015年度）
朝日酒造株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 株式会社フジクラ 藤倉化成株式会社 三菱鉛筆株式会社	株式会社NTTデータ 積水化学工業株式会社 帝人株式会社 トヨタファイナンス株式会社	旭化成労働組合 医療法人社団明芳会 イムス板橋リハビリテーション病院 第一工業製薬株式会社 DIC株式会社 埼玉工場
第4期（2016年度）	第5期（2017年度）	第6期（2018年度）
株式会社IHI NTTデータシステム技術株式会社 オムロンヘルスケア株式会社 布目電機株式会社 株式会社富士通マーケティング	株式会社神戸製鋼所 セイコーエプソン株式会社 積水化学工業株式会社 トヨタ自動車九州株式会社	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 大日本印刷株式会社 株式会社ナカニシ 西日本旅客鉄道株式会社 株式会社ニチレイ
第7期（2019年度）	第8期（2020年度）	第9期（2021年度）
株式会社SUBARU 株式会社ニチレイ 株式会社ニトリ 三菱商事株式会社 三菱電線株式会社	花王株式会社 株式会社神戸製鋼所 西日本旅客鉄道株式会社 日本生活協同組合連合会	株式会社SUBARU 東京電力労働組合 富士フイルムビジネスイノベーション 労働組合

同期・先輩組織との経験交流・学び合いが本研究会の特徴です
今期は**対面・オンラインそれぞれのよさを活かして学びと実践**をご提供します

参加組織の声



『組織に合った行動計画を立案し、実践に向けた取り組みが得られた』

健康いきいき職場づくりの基本や健康経営の視点から見た健康いきいき職場づくりの最新の理論・方法論などを各分野の第一人者である講師から身近に学ぶ事が出来ます。また改めて自社の資源を振り返り、講師、他社参加メンバーからの相互アドバイスにより、組織にあった行動計画の立案や具体的な施策など実践に向けた取り組みが得られます。
(第2期参加)

『専門家や他企業との交流から自身の成長にもつながった』

本研究会に参加することで、専門的知見に基づくアドバイスや他企業様との情報交換等、自組織の活動の推進に向けた後押しを頂きました。自組織では生まれづらい発想や視点も多く、様々な気づきを得ることができ、参加者自身の成長にもつながったと感じています。今後も多くの方にご参加頂き、互いに切磋琢磨していければと思います。
(第3期参加)



『自社の課題整理や取組みの棚卸を体系的に行うことができた』

研究会に参加することで業務遂行しながらではなかなか進まない課題整理や取組みの棚卸などを体系的に行うことができ、同じ志や課題を持つ仲間と共に新しい知識を学びながら過ごす期間は刺激的で学び多いものになりました。ご参加をおすすめします。
(第4期参加)

詳しい事例はフォーラムHPに掲載しています ▶



全9回 / 対面・オンライン併用での開催

※ 開催時間・演題・講師は変更の可能性があります。第7回以降の実施日時については、あらためてご案内します。

第1回 これからの健康いきいき職場づくりとは

日時 2022年10月17日(月) 13:00～17:00 * 原則対面

目的 **本研究会の考え方・理論・目的を理解し、現状を共有する**

内容
【講義動画(事前課題)】 健康でいきいき働ける職場の条件(経営戦略としての組織づくり)
【講義&議論】 ワーク・エンゲイジメントと組織活性化
(人と組織の活性化を成功させるためのポイント)
【ワーク】 事前課題「参加各社の現状と課題」発表・討議

講師 東京大学大学院医学系研究科 特任教授 川上憲人氏(動画でのご出講)
慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津明人氏

第2回 第9・10期参加組織の合同会合

日時 2022年10月31日(月) 10:00～17:00 * 原則対面

目的 **先輩企業との交流・体験談から、行動計画策定に向けたヒントを得る**

内容
【事例紹介】 第9期参加企業の実践発表と討議
【講義】 産業保健から見た健康いきいき職場づくりの可能性
【ワーク】 事前課題「本研究会での取り組みのビジョンと施策案」発表・討議

講師 慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津明人氏
産業医科大学産業生態科学研究所 教授 江口 尚氏

第3回 新しい働き方と組織開発手法の理解

日時 2022年11月17日(木) 13:00～18:00 * オンラインまたは対面

目的 **ウェルビーイングの最新潮流から学ぶとともに、
「ありがたい姿」「ポジティブな側面」を重視する手法を体験する**

内容
【講義&ワーク】 新時代の働き方/マネジメントと健康経営
【講義&ワーク】 組織開発から考える健康いきいき職場づくり(Appreciate Inquiry体験)

講師 武蔵大学経済学部経営学科 教授 森永雄太氏
甲南大学経営学部経済学科 教授 北居 明氏

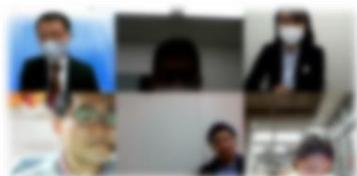
第4回 組織の現状の“見える化”と“強み”への着目

日時 2022年12月15日(木) 13:00～16:30 * オンライン

目的 **ワーク・エンゲイジメントを高め、組織を活性化させる効果的施策や
組織の現状の可視化について検討する**

内容
【ワーク】 事前課題「自組織の資源とGood Practice」「組織アセスメント」発表・討議

講師 慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津明人氏
甲南大学経営学部経済学科 教授 北居 明氏



オンラインでの交流イベント



職場見学会

第5回 取り組みの“紆余曲折”の背景にあるもの

日時 2023年1月17日(火) 13:00～17:00 *オンライン

目的 健康いきいき職場づくりの取り組みの浸透のための方法論を考える

内容 【講義&ワーク】「健康いきいき職場づくり」を考える視点
【事例紹介】健康いきいき職場づくりの浸透に向けて

講師 神戸大学大学院経営学研究科 教授 鈴木竜太氏
AWP研究会過去参加組織

第6回 行動計画策定に向けた効果的施策とマネジメントサイクルの構築

日時 2023年2月24日(金) 13:00～16:00 *オンライン

目的 具体的施策の有効性と組織としての持続的な取り組みを検討する

内容 【ワーク】事前課題「組織の特性とマッチする施策」発表・討議

講師 慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津明人氏
神戸大学大学院経営学研究科 教授 鈴木竜太氏

第7回 行動計画発表会

日時 2023年4月中旬～5月中旬(予定) 13:00～17:00 *原則対面

目的 各職場で実践する行動計画を共有し、ブラッシュアップする

内容 【最終発表】行動計画の発表と討議

講師 慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津明人氏
産業医科大学産業生態科学研究所 教授 江口 尚氏

第8回 フォローアップ・職場見学会

日時 2023年6月以降(予定) *原則対面

目的 計画推進における悩み相談など、進捗のフォローアップを行う

第9回 第11期メンバーとの交流

日時 2023年秋(予定) *原則対面

目的 行動計画の進捗紹介、第10期との意見交換・相互アドバイスを行う

そのほか、過去参加組織との交流イベントや、オンラインでの個別相談会等を通じ、貴組織の健康いきいき職場づくりの計画・実践をご支援します！



他社メンバーとの協力・学び合い



専門家との討議・個別アドバイス



組織課題の洗い出し



ワークショップでの交流



行動計画の策定・発表



▶ 参加費

健康いきいき職場づくりフォーラム協賛会員	290,000円
健康いきいき職場づくりフォーラム組織会員	390,000円
日本生産性本部賛助会員	〃
一般（上記以外）	490,000円

※ いずれも税込・2名分

あわせてお得に

フォーラム会員	年会費
協賛会員	198,000円
組織会員	88,000円

フォーラム会員特典

- 健康経営や組織活性化に関する異業種交流会
- 定例セミナー無料参加
- 最新の研究事例・過去のセミナー資料の閲覧など

▶ お申込み欄

※該当個所にチェックしてください。追って事務局よりご案内をお送りいたします。

- HP (<http://www.ikiiki-wp.jp/tabid/96/Default.aspx>) にてオンラインセミナーの事前ご了解事項を確認しました
- Active Work Place研究会に申し込みます
- Active Work Place研究会と併せて、フォーラム会員に申し込みます（会員種別：協賛会員 組織会員）

組織情報 ※ご請求書等のお届け先をご記入ください。

組織名		
ご担当者様お名前	所属	役職
住所 〒 -		
電話番号 - -	FAX番号 - -	
従業員数	人	業種

ご参加者情報（お一人目）

名前	
所属	
役職	
電話番号（上記と異なる場合）	- -
FAX番号（上記と異なる場合）	- -
E-mail	

ご参加者情報（お二人目）

名前	
所属	
役職	
電話番号（上記と異なる場合）	- -
FAX番号（上記と異なる場合）	- -
E-mail	

お申込前にご確認ください

- 本研究会は組織単位でのみご参加いただけます。個人の方のご参加はいただけませんので、予めご了承ください。
- 最少催行組織数（3組織）に満たない場合は、開催を中止することがあります。
- ご参加者様のご都合が悪い回は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- 本研究会は対面・オンラインの併用開催です。今後の社会情勢の変化によってはオンラインの開催になることがあります。事前に開催時の注意事項・キャンセルポリシーをHP (<http://www.ikiiki-wp.jp/tabid/96/Default.aspx>) にてご確認ください。
- 会合にて市交通費・宿泊費・懇親会飲食費等が発生する際は、実費を別途ご負担ください。
- 主催者により会合の様子を映像・音声・写真等に記録させていただく場合がございます。また、参加後のインタビュー、先輩組織としてのアドバイス等の諸活動にご協力いただくことがあります。

▶ Webからのお申込みはこちら

健康いきいき職場づくり

ホームページ URL

<http://www.ikiiki-wp.jp>



お問い合わせ

「健康いきいき職場づくりフォーラム」事務局
 公益財団法人 日本生産性本部
 ICT・ヘルスケア推進部内
 住所 〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
 TEL 03-3511-4024 FAX 03-3511-4064
 MAIL ikiiki@jpc-net.jp

個人情報保護方針

- 下記の「個人情報の取り扱い」について同意した上で申し込みます。
1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当部個人情報保護方針の内容については、日本生産性本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容を御確認、御理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
 2. 個人情報は、『健康いきいき職場づくりフォーラム』の実施に関わる資料等の作成、ならびに当部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
 3. 『健康いきいき職場づくりフォーラム』の実施に関して必要な範囲で資料を作成し、当日講師等の関係者に限り配布させていただきます。但し前述の場合および法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
 4. 案内状や参加証、アキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
 5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、健康いきいき職場づくりフォーラム事務局（TEL03-3511-4024）または日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口（TEL03-3511-4003）までお問合せください。【責任者：個人情報保護管理者（総務部長）】
 6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
 7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。